

施設園芸・植物工場展

Greenhouse Horticulture & Plant Factory Exhibition / Conference

出展のご案内

GPEC in 愛知

未来につなげるNIPPON農業



2021.7.14(水) → 16(金)

会場 Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場) ホールB

www.gpec.jp

主催 一般社団法人 日本施設園芸協会

後援 農林水産省・経済産業省・愛知県・(一社)全国農業協同組合中央会(JA 全中)・全国農業協同組合連合会(JA 全農)
農林中央金庫・(一社)全国農業会議所・(公社)全国農業共済協会・(株)日本政策金融公庫(順不同)

共催 アテックス株式会社



主催者あいさつ

施設園芸・植物工場展2021(GPEC)がいよいよ始動いたします。本展は施設園芸・植物工場に特化したわが国唯一の専門展示会として、今回で第6回目を迎えます。会場は、これまで開催してきた東京ビッグサイトが東京オリンピック開催にあたりプレスセンター等として利用されることに伴い、今回は愛知県の中部国際空港(セントレア)に隣接する新施設、Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)において、「GPEC in 愛知」と銘打って開催いたします。

愛知県を中心とする東海地域は、古くから施設園芸の盛んな地域であり、施設園芸に関連する企業が多く立地しております。今、生産者の高齢化が進む中で、施設園芸面積は減少傾向にあり、また近年、台風や集中豪雨などの気象災害が多発しております。このような状況の中で、「未来につなげるNIPPON農業」をテーマに、この展示会GPECを施設園芸の中心地であるこの地で開催することは、極めて時宜を得たものであると考えております。

特に国では、発展の著しいロボット、AI、IoT等の新技術を導入したスマート農業の展開を積極的に推進しております。施設園芸においても、植物生産を最適化する環境制御、養液栽培システムの開発・普及が進むとともに、栽培管理作業、収穫作業のロボット化の研究も実用化に向けて展開されております。これらの新技術の積極的な導入により、面積当たりの生産量を大幅に増加させるとともに、省力化も可能となります。GPECはまさに、そのような先進技術を学ぶ場として絶好の機会です。

GPECは、2年に一度、農閑期である7月に開催することを

決めております。これは、来場者の主体は「この産業を支える生産者である」ことを肝に銘じ、来場されたすべての方が、必ず何らかのヒントをお持ち帰りいただける展示会となることを願って、主催者展示や多彩なセミナーなどを企画してまいりました。その結果、生産者中心に本当に多くの方々为全国から来場され、大きな満足感が得られたと高く評価されております。もちろん、生産者と企業、企業同士の商談も盛んに行われ、展示に参加された企業の皆様にも非常に高い評価をいただいております。

以上の姿勢は、開催場所が変更された今回のGPECでも継承されておりますし、さらに開催地域の特色を生かした取り組みも行いたいと考えています。開催までに複数回発行される「GPEC NEWS」等を通じて、展示会の詳細を紹介し、全国から仲間を誘って来場していただけるように最大限の努力を払う所存であります。

関係企業および機関・団体の皆様におかれましては、ぜひGPEC2021にご出展いただき、皆様の新たな技術、製品を積極的にPRされ、将来のNIPPON農業の発展に寄与されることを期待しております。



一般社団法人 日本施設園芸協会
会長

鈴木 秀典

開催概要

名称	施設園芸・植物工場展2021 (GPEC) Greenhouse Horticulture & Plant Factory Exhibition / Conference
会期	2021年7月14日(水)~16日(金)
開場時間	10:00~17:00
会場	Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場) 展示ホールB
主催	一般社団法人 日本施設園芸協会
後援	農林水産省、経済産業省、愛知県、 (一社)全国農業協同組合中央会 (JA全中)、 全国農業協同組合連合会 (JA全農)、農林中央金庫、 (一社)全国農業会議所、(公社)全国農業共済協会、 (株)日本政策金融公庫 (順不同)
共催	アテックス株式会社
協賛	関係諸機関・団体
展示規模	国内外165社・団体(目標)
来場者数	28,000人(目標)
入場料	1,000円(税込) ※来場登録制 ※Web事前登録者・招待券持参者は無料
同時開催	スマートアグリ ジャパン (農業全般のスマート化を促進する展示会)

前回実績

会期	2018年7月11日(水)~13日(金)
会場	東京ビッグサイト 東1・2ホール
出展者数	235社・団体 (共同出展含む)
来場者数	40,182名 (同時開催展含む)

GPEC2021 実行委員会

委員長	丸尾 達 千葉大学大学院 園芸学研究所 教授
大出 祐造	(株)誠和。代表取締役社長
安井 一郎	AGCグリーンテック(株) 会長
福田 晴久	ネボン(株) 代表取締役社長
川西 裕康	トヨタネ(株) 代表取締役社長
五十嵐 武彦	サンキンB&G(株) 取締役 農芸事業部 事業部長
柿沼 秀明	渡辺パイプ(株) 執行役員 グリーン事業部長
金井 敏樹	カネコ種苗(株) 理事
久米 寛二	イノチオアグリ(株) 執行役員
篠原 温	千葉大学 名誉教授
渋谷 忠宏	全国野菜園芸技術研究会 会長
津川 修一	(株)大仙 常務取締役 営業事業部長
茂木 実時	東都興業(株) 相談役
渡辺 正徳	全国農業協同組合連合会 耕種資材部 資材課長
久保田 光昭	アキレス(株) 農業資材販売部 部長
坪田 吉啓	(株)サカタのタネ ソリューション統括部 シニアアドバイザー
大賀 泰光	タキロンシーアイ(株) アグリ事業部 事業部長
古田 幹雄	フルタ電機(株) 最高顧問
相馬 厚司	ヤンマーアグリ(株) 経営企画部 専任部長
狩野 光博	三菱ケミカルアグリドリーム(株) 取締役社長
林 真紀夫	東海大学 名誉教授
有光 大幸	有光工業(株) 常務取締役
中村 謙治	エスベックミック(株) アグリ事業部 本部長
増澤 佳浩	クボタアグリサービス(株) 農業施設部 部長補佐
山本 義之	パナソニック(株) 渉外部 公共ソリューション事業担当課長 主幹
高山 弘太郎	豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所 教授
東出 忠桐	農研機構 野菜・花き研究部門 野菜生産システム研究領域 領域長

(順不同・敬称略・役職は2020年9月時点)

GPEC in 愛知

特長

1

生産者のための7月開催

目的の明確な来場者とのマッチングを最優先し、農閑期に開催します。

特長

2

2年に一度の業界専門展

新製品の開発サイクルに合った隔年開催で、業界振興の一助を担います。

※2020年は、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、開催を1年延期しました。

特長

3

施設園芸の「メッカ」至近

新会場のAichi Sky Expoで開催、近隣地域から新たな顧客が来場します。

NIPPON農業をささえるGPECへ、 ぜひご出展ください!



特長

1

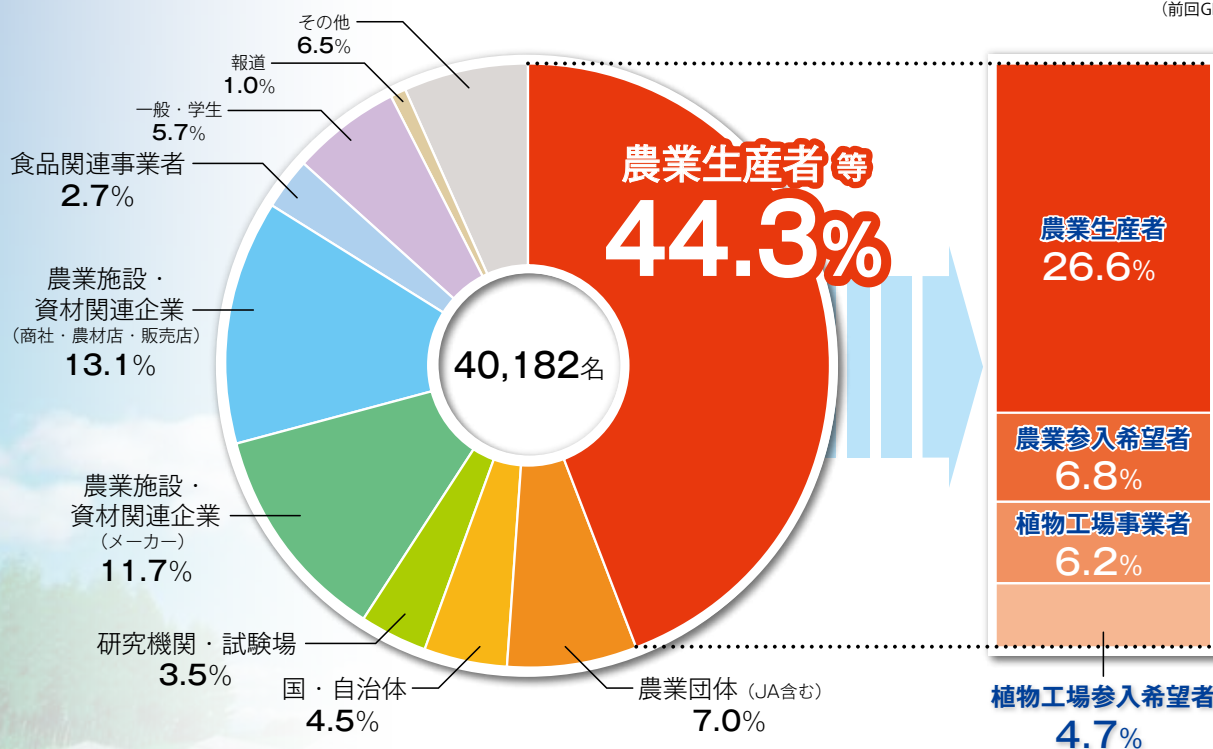
来場者の魅力

生産者のための7月開催

- GPECは毎回、施設園芸の農閑期に開催。
日々多忙な生産者であっても来場を予定し、設備・技術導入の絶好の機会としています。
- 来場者の4割超は、農業生産者と植物工場事業者および新たな参入希望者です。
農業経営への投資意欲溢れる篤農家が中心です。
- 全体の約8割が来場目的を達成。ほぼ同数が3時間以上滞在し、多くが数十の出展者を訪問。
さらに今回もリピート来場の予定です。

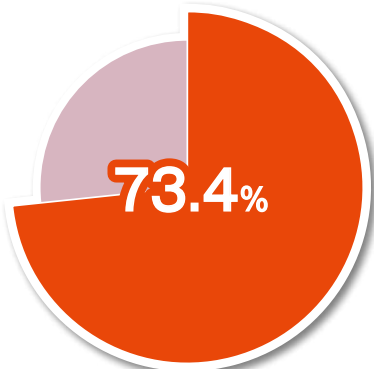
来場者の内訳

(前回GPEC2018実績)



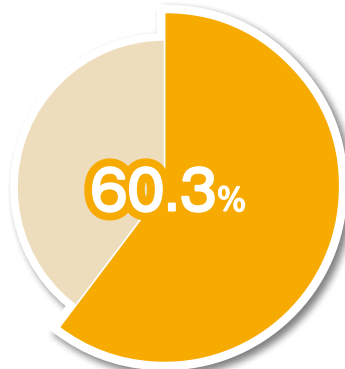
長い会場滞在時間

(2日以上～3時間)



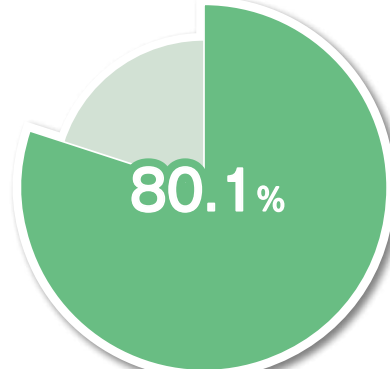
多くのブースを訪問

(31社以上～11社)



確実なリピート志向

(次回も来場～できれば来場)



高い評価の来場者コメント(一部抜粋)

- 最新情報や技術を知る貴重な場、
出展者との交流も有益 …………… 【農業生産者】
- 水耕栽培の素晴らしさを認識、
AI・IoTへの興味も…………… 【新規参入希望者、他】
- 専門展のため効率的に情報収集でき、他展と違う
…………… 【植物工場事業者】
- 分野ごとの出展ブース配置で、比較検討が容易
…………… 【国・自治体、研究機関】

出展者へのリクエスト(一部抜粋)

- コストや具体内容を詳細に。
種苗・肥料メーカーも多く求む …… 【農業生産者】
- カタログだけでなく、実物の展示や説明を願いたい
…………… 【植物工場事業者】
- 出展者からの積極的な「声かけ・PR」を心がけて
…………… 【新規参入希望者・生産者】
- 出展内容を分かりやすく、サンプル配布も併せて
…………… 【施設・資材メーカー、他】

(前回GPEC2018実績)

来場誘致プロモーション

● 招待券の大量配布

7割以上の来場者が、招待券でGPECを認知。
貴社の顧客候補や新規対象へ直接、お届けください。
全出展者へご希望部数を無料で進呈します。

● 公式Web × メールマガジン × NEWSレター

インターネットと紙媒体の相乗効果で、出展者情報を広く、
詳細に発信します。公式Webでは、入場料が無料になる事前
来場登録やセミナー聴講登録を受け付けます。

● 主催者セミナー

栽培技術からICT、農業法人経営や海外事例の紹介まで、
業界団体主催ならではの専門的なテーマに基づく情報交換・
交流が、篤農家の来場誘致のポイントです。

● 最新ハウス視察ツアー

来場者を対象に、最新のモデルハウス視察ツアーを実施。
GPEC会場から直行バスでご案内します。ツアーは農協観光
に委託し、広範な募集を実施します。(参加は有料)



特長

2

出展のメリット

2年に一度の業界専門展

※2020年は、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、開催を1年延期しました。

- 施設園芸と植物工場に特化した国内唯一の専門展。
篤農家を中心に、幅広い農業関係者への確かつ効率的に訴求できます。
- 栽培技術はもちろん、農業法人経営にも熱心な来場者は、貴社の新たな顧客対象です。
「スマート農業」の実装にも、最も近い来場者層です。
- 貴社の出展トピックスは、日本施設園芸協会による専門的なセミナーとの連携で、
他展とはちがう商談展開が期待できます。

抜群の商談マッチング

来場者との商談

出展者間の取引

86.4%

〈商談があった〉

+

79.2%

〈商談・情報交換あり〉

相乗効果

(前回GPEC2018実績)

出展者プレゼンテーション

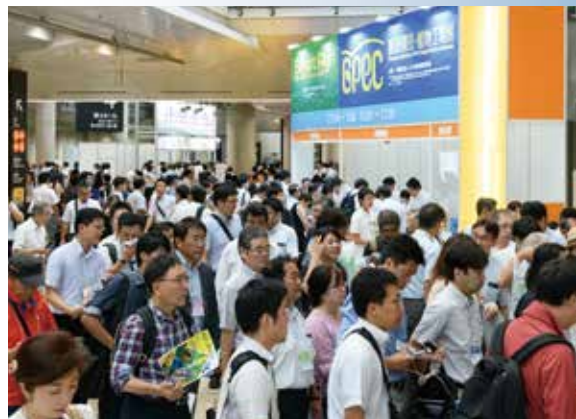
前回は3日間で国内外13社・21セッションを開講。新製品・技術の紹介はもちろん、新たな取り組み事例の発表など、企業・団体PRにご利用いただけます。質疑応答を通じた来場（聴講）者との交流をはじめ、プレゼン直後の貴社ブースへの誘導など、顧客対象の囲い込みに有効です。

実施要項
(予定)

- 開講日時：7月14日(水)～16日(金) 10:30～16:15
- 会場：展示ホール内 特設ステージ(定員80名予定・シアター形式)
- 発表時間：30分/セッション
- 開講料金：**55,000**円(税込)/セッション

※その他、詳細については事務局までお問い合わせください。





出展対象

施設本体・資材



ハウス・太陽光利用型植物工場（栽培施設・資材）
ハウス本体、ハウス構成部材・部品、外張・内張フィルム（農ビ、農PO、フッ素フィルム、硬質板 など）、保温・遮光資材、防虫・防風・防獣ネット、防草シート、被覆材構成部材・部品



人工光型植物工場（栽培施設・資材）
植物工場本体、植物工場本体構成部材・部品

付帯設備・機器



施設園芸用
カーテン装置、自然換気・強制換気装置（天窗、側窓、谷窓、妻窓、換気扇、循環扇など）、局所加温装置、冷・暖房装置（自然エネ利用型等含む）、光合成促進装置（炭酸ガス発生装置など）、灌水・散水装置、防除・土壌消毒装置（動力噴霧機、無人防除機 など）、養液栽培・養液土壌栽培装置、栽培ベッド、果樹棚装置、栽培ベンチ装置（移動ベンチ など）、補光装置（電照装置を含む）、収穫機器・運搬資材、フィンパル発生装置、ハウス清掃用品・洗浄機、その他 付帯設備・機器・装置



植物工場用（太陽光利用型・人工光型）
光環境装置（LED、蛍光／冷陰極／無電極ランプ など）、給排水処理プラント装置、空調システム、栽培ベッド、栽培ベンチ装置（移動ベンチ など）、収穫機器・運搬資材、その他 付帯設備・機器・装置

生産管理機器・資材



種苗、育苗資材、育苗システム
種子・種苗、接木・育苗関連資材、生育状況観察システム、播種機、鉢 など



肥料、農薬、受粉・天敵昆虫、IPM
有機質・無機質肥料、液体肥料、植物活性剤、除草剤、ミツバチ、天敵昆虫・生物、土壌改良剤、土壌診断サービス、殺虫剤、消毒剤、消毒サービス など



農業ICT
IoT、AI、クラウドサービス、生産管理システム、栽培管理システム、遠隔監視システム、端末機器、ビッグデータ解析技術 など



環境制御装置・技術
光量・温度・湿度・CO2・風量センサー、土壌成分計測システム、養液管理システム、その他各種センサー、タイマー、計測・制御システム、自動機器 など

特設ゾーン



流通・加工
計量機、梱包機、選果機、選別機、洗浄機、異物検出・除去装置、包装機器・資材、搬送器具、搬送機械、温度管理システム、流通システム、集出荷施設、集出荷機器・資材、予冷施設・機器、貯蔵庫・施設、乾燥機、加工施設、加工機器・資材 など



リース・融資、経営サポート
リース業、金融機関、業務・経営管理ソフトウェア／アプリ、6次産業化プランナー、観光農園事業コンサルタント、その他農家向けサイドビジネス（自家発電・売電事業、アフィリエイト） など

その他



省力化・サポート機器
アシストスーツ、サポートウェア・機器、自動化機器・ロボット（播種機、施肥機、収穫機、箱詰め機） など



自治体・団体
自治体、海外大使館、次世代施設園芸拠点、その他の農業関連団体 など



災害・熱中症対策
熱中症対策、共済 など



メディア・書籍
新聞社、出版社、インターネットメディア など



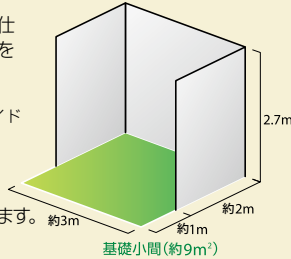
防犯・セキュリティ
監視カメラ、防犯装置、警報装置、農薬保管庫 など

出展要項

小間規格について

1) 基礎小間

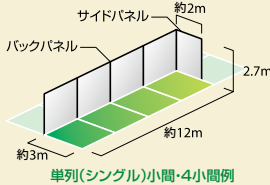
隣接する小間がある場合、境界を仕切るバックパネル、サイドパネルを事務局が設置します。
 ※独立小間にはパネルを設置しません。
 ※角小間など隣接する小間のない場合、サイドパネルは設置しません。
 ※カーペットはありません。(別途有料)



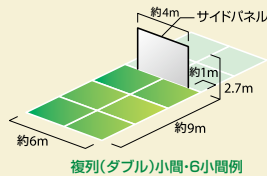
2) 小間規格

小間(約9m²)は以下の3種類があります。

- ・単列小間
- ・複列小間(4小間以上)
- ・独立小間(12小間以上)



単列(シングル)小間・4小間例



複列(ダブル)小間・6小間例

※パネルの規格により、約1m=0.99m、約2m=1.98m等となります。

3) 小間位置の決定

各出展者の小間位置は、出展内容、出展規模、実演の有無、出展申込順等を考慮し、会場計画に基づき主催者および事務局が決定します。

申込方法について

1) 申込方法

出展申込書(別添)に必要事項をご記入の上、下記事務局にご提出ください。

GPEC事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2
 大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内
 Tel:03-3503-7703 Fax:03-3503-7620

2) 申込締切

申込締切：2021年2月26日(金) 但し、予定小間数に達し次第締切ります。

3) 申込の保留・取消

出展内容が本展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、事務局はその受付を保留または拒否することがあります。

出展小間料金について

1) 出展小間料金

- ① 会員 326,700円(税込) / 1小間 (間口約3m×奥行約3m)
 - ② 一般 366,300円(税込) / 1小間 (間口約3m×奥行約3m)
- ※①は(一社)日本施設園芸協会会員をさします。
 ※野菜流通カット協議会、青果物選果予冷施設協議会の会員が、特設「流通・加工ゾーン」へ出展する場合は、上記会員料金が適用されます。

2) 角小間指定料金

出展申し込み時に、有料で角小間を指定いただけます。(先着順)
 110,000円(税込)/1社
 ※小間数に関わらず、上記の料金です。
 ※4小間以上お申し込みの場合は、原則、角小間になるため指定不要です。
 ※指定のない小間に関しては、小間数、申込順、実演の有無等を考慮して配置します。

3) 出展小間料金に含まれるもの

- ① 出展小間スペース (バックパネル、サイドパネル)
- ② 招待券 (出展小間数に応じた規定枚数)
- ③ 事務局による企画運営費および広告宣伝費
- ④ 公式ホームページおよび会場案内図への社名掲載
- ⑤ 事務局による安全管理費、要員費および警備費

4) 出展小間料金の支払い方法

事務局が申込書記載内容を確認後、請求書を送付します。

支払期限：2021年3月31日(水) ※振り込み手数料は申込者でご負担下さい。

[振込先] みずほ銀行 新橋支店 普通預金 口座番号2981503
 口座名義：施設園芸・植物工場展事務局

5) キャンセル料

いったん申し込んだ出展の取り消し・変更は原則としてできません。万一、申込者により取り消し、または変更があった場合は、下記のキャンセル料が発生します。

書面による解約通知を受領した日	キャンセル料
2021年3月31日(水) 以前	出展小間料金の50%
2021年4月1日(木) 以降	出展小間料金の100%

6) 不可抗力による中止および延期

主催者および事務局は、展示会の開催が不可抗力(地震、災害、戦争・テロリズム、疫病・感染症の蔓延、その他の理由等)による原因で中止または無期延期とした場合、以下の基準により出展料金を返金します。なお、中止または無期延期が決定した時点で、出展者が出展料金を支払っていない場合、出展申込済の出展料金と下記基準による返金額との差額を出展者が支払うこととします。

- ① 出展申込から2021年3月31日(水)：出展料金総額の100%
- ② 2021年4月1日(木)から5月31日(月)まで：出展料金総額の70%
- ③ 2021年6月1日(火)から7月9日(金)まで：出展料金総額の50%
- ④ 2021年7月10日(土)から7月16日(金)まで：出展料金総額の0%

会期までのスケジュール

2021年2月26日(金)

出展申し込み締切

3月31日(水)

出展料金支払期限

4月

出展者説明会(東京都内)

7月12・13日

搬入・装飾

7月14日～16日

施設園芸・植物工場展2021(GPEC)会期

特長
3

会場へのアクセス

施設園芸の「メッカ」至近

潜在顧客が多い東海地域で、初めての開催です
 貴社の、新たな販路開拓にご期待ください!

名古屋駅

名鉄
名古屋駅から
特急30分

中部国際空港
セントレア

セントレア
隣接



AICHI
SKY EXPO

愛知県国際展示場

愛知県常滑市セントレア 5-10-1

<https://www.aichiskyexpo.com/access/>

※「ポートメッセなごや」ではありません

GPEC事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2
 大同生命霞が関ビル4階 アテックス(株)内

TEL:03-3503-7703

E-mail: ofc@gpec.jp

FAX:03-3503-7620

www.gpec.jp

お問い合わせ